

【授業科目】生理機能検査学実習Ⅰ Practice of Clinical Physiology I

担当教員	開講年次	選択必修	単位数	時間数	授業形態	実務経験	オフィスアワー	教職員への授業公開
榎本 喜彦、金田 泰代	2年次後期	必修	1	30	実習	あり	巻末掲載	可
授業概要 (内容と進め方)及び課題に対するフィードバック方法	<p>生理機能検査学実習Ⅰでは循環器・呼吸器検査の実習を行い、生理機能検査学Ⅰの講義によって得た知識をもとに、各種検査手法の習熟および得られた検査結果の解析・評価法について教授する。心電図では、通常の電極配置だけでなく手術モニタへの対応や、生理機能検査室で起きる可能性のある患者急変時の対応技術も教授する。生理機能検査においては、患者の協力が不可欠である。とりわけ呼吸機能検査において測定のための号令かけは重要であり、患者努力の大変さを体験して患者接遇を考えるきっかけになる。また、本実習では患者の協力を得るためにも測定者と患者役になり必要な接遇・マナーを指導する。その他、得られた検査結果の解析・評価法をグループディスカッション形式で行い、考える力を養うとともにコミュニケーション能力の向上に努める。 *実務経験を持つ教員が授業を進める。 課題に対するフィードバック方法/レポートにコメントをつけて返却する。</p>							
授業の位置づけ	<p>本学のディプロマ・ポリシー①「臨床検査の専門性と責務を自覚するとともに、地域に住むあらゆる健康レベルの人々に専門的知識と技術に基づき臨床検査を実践できる。」の達成に寄与している。</p>							
到達目標 (履修者が到達すべき目標)	<p>①心電図の測定方法を実践でき、波形の計測と判読ができ、他者に説明できる。 ②異常心電図の波形が判断でき、他者に説明できる。 ③肺活量、努力性肺活量の測定方法を実践でき、他者に説明できる。 ④閉塞性肺疾患、拘束性肺疾患の判定ができ、他者に説明できる。 ⑤患者接遇、声掛け、号令かけができ、他者にその合理性を説明できる。 ⑥患者急変への対応ができ、方法を他者に説明できる。</p>							
時間外学習に必要な学修内容および学習上の助言	<p>第1回～第15回事前学修：事前に実習項目について予習を行っておく/範囲内の実習書を熟読しておく/分からない測定法は調べておく(各30分) 第1回～第15回事後学修：実習内容で不明な点は、実習中もしくはオフィスアワーを利用して質問するなどして明確にする(30分)/実習レポートの作成(180分)</p> <p>※上記時間については、指定された学修課題に要する標準的な時間を記載してあります。日々の自学自習全体としては、各授業に応じた時間(2単位15回科目の場合：予習+復習4時間/1回)(1単位15回科目の場合：予習+復習1時間/1回)(1単位8回科目の場合：予習+復習4時間/1回)を取るよう努めてください。詳しくは教員の指導に従ってください。</p>							
授業計画	<p>第1回 実習ガイダンス 第2回 心電計の取り扱い、心電図の計測と接遇 第3回 心電計の取り扱い、心電図の計測と接遇 第4回 心電図アーチファクトと計測上の注意点 第5回 心電図アーチファクトと計測上の注意点 第6回 測定される側の体験、負荷心電図の計測 第7回 測定される側の体験、負荷心電図の計測 第8回 心電図のデータ解析、心電図の症例判読 第9回 心電図のデータ解析、心電図の症例判読 第10回 肺活量、努力性肺活量、フローボリューム曲線の測定・計測と患者接遇、 第11回 肺活量、努力性肺活量、フローボリューム曲線の測定・計測と患者接遇、 第12回 手術室業務を考えるための体位とmidpoint shift、患者急変時の対応技術 第13回 手術室業務を考えるための体位とmidpoint shift、患者急変時の対応技術の習得 第14回 呼吸機能検査のデータ解析、呼吸機能検査の症例判読 第15回 呼吸機能検査のデータ解析、呼吸機能検査の症例判読</p>						榎本、金田	
評価方法 評価基準	<p>成績は以下の評点配分によって総合的に判断する。 単元ごとのレポート40%、実技試験(接遇を含む)30%、定期試験30%</p>							
教科書	実習書をPDF化したファイルと、プリントを配付します。			参考書等		東條尚子、川良徳弘編 『臨床検査学講座 生理機能検査学』 医歯薬出版株式会社		
学生へのメッセージ	<p>自身が測定を行わない際にも、手技や、技術及び接遇をしっかり観察し考えておくこと。 測定がスムーズに実施できるようシミュレーションをしておくことは重要である。 生理機能検査では患者さん相手ということを認識し、手技・技術だけではなく、言葉遣い・態度など接遇についても習得して欲しい。</p>							